

読書冊数一万冊・ハッピーブック全児童達成



昭和小学 第25号

校長室便り
文責
生田 文明

昨年度に引き続き、今年度も、全校児童の読書総冊数が、一〇、六六八冊になり、当初目標としていた一万冊を越えることができました。また、八代市が提唱している「ハッピーブック運動（児童一人当たり、低学年百冊・中学年八十冊・高学年六十冊以上の年間読書冊数をめざす運動）」で全児童が目標冊数を達成することができました。十三日に八代市教育委員会からの賞状と副賞のくまモン缶バッチを、児童を代表して正昌さんへ贈呈しました。

児童の読書活動の充実のために、朝の一斉読書、上級生から下級生への読み聞かせ、教職員や保護者による読み聞かせ、さらに、読書ビンゴ活動や親子読書、市立図書館と連携した取組など、様々な取組より、児童への読書の興味関心が高まり、それが読書冊数へとつながったのだと思います。

読書バックにたくさん本を入れ、登下校を繰り返す子どもたち、「重たいでしょう」の私からの言葉かけにも、はにかみ



ながらいつも笑顔で、「大丈夫です」と応えてくれました。「大切な宝物が入っているんだな」と感じました。

これからも様々な本に出会い、心と知識をさらに豊かにしていってほしいと思います。

部活動修了式

部活動修了式を二日に行いました。学校部活動の社会体育移行に伴い、本年度が学校部活動として最後の修了式となりました。

修了式では、部活動キャプテンの光貴さんから、「みんなが協力することやチームワークの大切さを部活を通して学ぶことができました」と発表しました。また、各学年の代表からは、できるようになったことや楽しかったことなど、この一年間を振り返ったの思いを発表しました。

修了式の翌日は、後援会主催で、親子で一緒にソフトバレーボール、昼食会が行われ、部活動最後の思い出作りができたようです。

学校部活動は、今年で最後ですが、来年度からは、郡築小学校児童と一緒に「汐風光スポーツクラブ（仮称）」が始まります。スポーツを通してこれからは是非、豊かな心と健康な体づくりを行なっていきましょう。



六年 自転車教室

六年生の多くは、中学校では自転車での通学となります。

そこで、交通ルールや自転車の安全な乗り方、自転車点検の方法について再確認するため、自転車教室を十四日に実施しました。

市役所、交通安全協会から五名の講師の方々に来校いただき、中学校で使用する自分の自転車に乗りし、信号機がある・ない所の交差点の渡り方、歩道での走行の仕方、安全確認の仕方等について、丁寧に指導していただきました。また、自転車シミュレーターを用い、モニターに映し出される道路・交通状況に対応した危険予測を行い、運転を行う訓練もしました。

「産島の道路は、道幅が狭く、坂道でしかも見通しが悪い、注意すること何ですか」「産島を過ぎると小学生が歩道を歩いていきます。追い越す際、どんな注意が必要ですか」など、中学校までの通学時、それぞれの場所で、危険な場面をイメージさせ、具体的な指導をしていただきました。

歩行に比べ、自転車乗車中での事故は、とても多くなってきました。自分の命を守るために、今回の学んだことを必ず実践し、中学校でも交通ルールを守り、安全な登下校を行いましょ。

